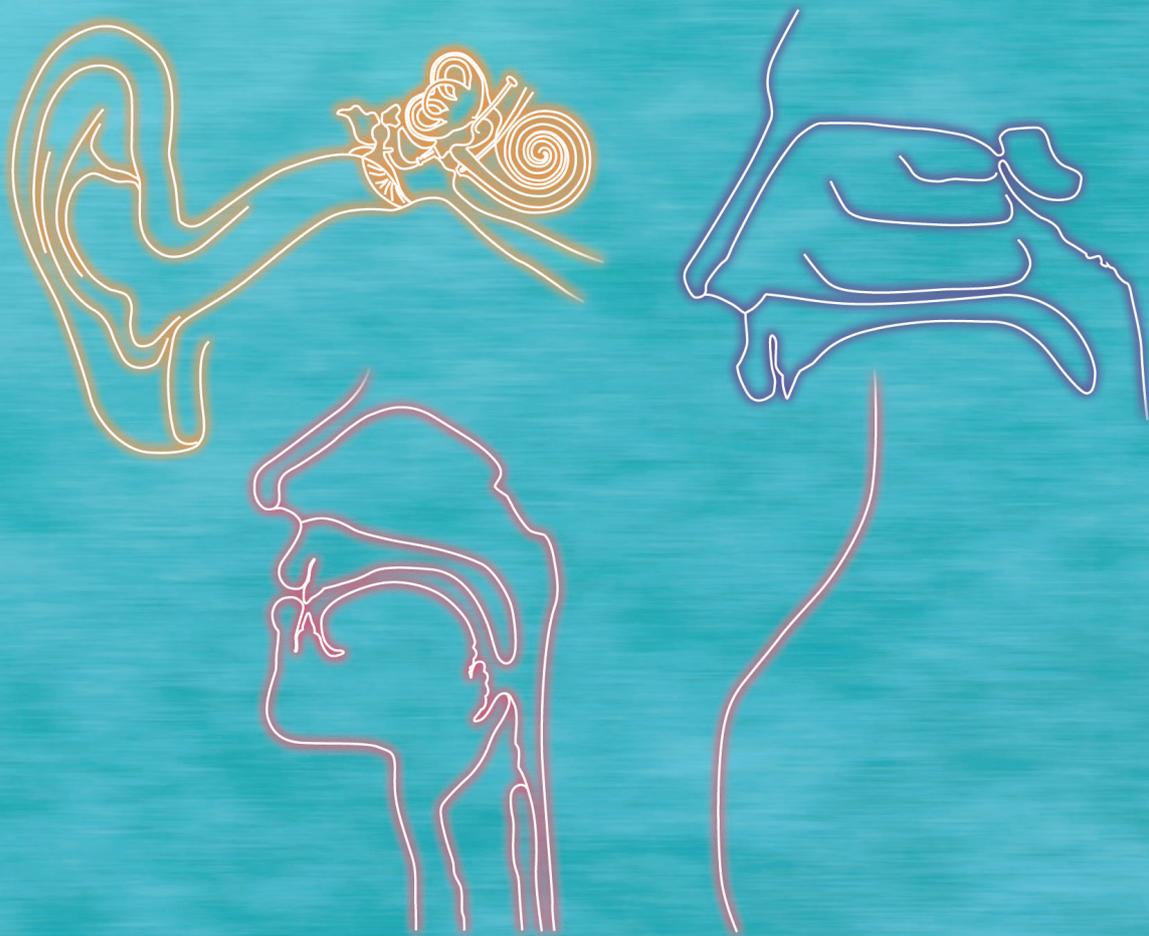


第35回 日本耳鼻咽喉科漢方研究会 学術集会

プログラム

漢方に触れる、すそ野を広げる
—導入からエビデンスの創出へ—



日 時

2019年10月26日(土)

9:00 ~ 17:30

場 所

東京コンファレンスセンター・品川

東京都港区港南 1-9-36
TEL: 03-6717-7000

会 長

堤 剛

東京医科歯科大学

< ご案内 >

1. 会場案内

東京コンファレンスセンター・品川

東京都港区港南1-9-36 【第1会場】5階 大ホール 【第2会場】4階 402N

TEL : 03-6717-7000

2. 参加受付

【受付場所】東京コンファレンスセンター・品川 5階に受付を設置しております。

【参加費】

《会 員》年会費・参加費として計3,000円(年会費2,000円／参加費1,000円)を受付にて徴収させていただきます。

《非会員》当日参加費として5,000円を徴収させていただきます。(当日入会者は上記の通り)

《学部生》無料

※研究会への入会は当日も受け付けております。

※ランチョンセミナー参加者には昼食(お弁当)をご用意致します。

※学術集会終了後にホワイエで情報交換会を予定いたしております。

3. 新専門医制度における単位申請に関して

本学術集会は新専門医制度における 2) 専門医共通講習 ②感染対策講習会1単位、3) 耳鼻咽喉科領域講習 ⑨その他の認定されたセミナー 1単位、4) 学術業績・診療以外の実績 ③認可された学術集会0.5単位が承認されております。

2019年より、学術集会参加登録と日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医講習受講登録に会員情報新システムが導入されました。

「日本耳鼻咽喉科学会会員カード(ICカード)」をご持参ください。「日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医証(旧カード)」は使用できません。これらの登録は日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医が対象です。



「ICカード」による登録方法

①学術集会参加登録：学術集会会場に来場時。(総合受付付近で行います)

②専門医講習受講登録：専門医共通講習(11:00～12:00)、

耳鼻咽喉科領域講習(16:25～17:25)の受講の入退室時。

ただし、講習開始5分以降の入場者には受付致し兼ねますのでご注意ください。

なお、②に先立ち①の登録が必要です。

「ICカード」の使用法 カードリーダー上にカードを置くと、接続されたコンピュータ上に所有者名が表示されますので、コンピュータ画面を確認してからカードを取ってください。

4. 座長の先生方へ

ご担当のセッション開始予定時刻の15分前までに受付をお済ませください。

演題多数のため時間調整にご配慮いただきながら、活発な討議の誘導をお願いいたします。

5. 演者の先生方へ

発表はすべて口演形式です。

《発表時間》

- 1) 一般 講演：口演7分 質疑2分
- 2) 専門医 共通講習：口演60分(質疑含む)
- 3) ランチョンセミナー：口演40分(質疑含む)
- 4) プレワークショップ：口演8分 質疑2分
- 5) 耳鼻咽喉科領域講習：口演60分(質疑含む)

《発表方法・発表データ》

発表方法について

- ・ご発表はパワーポイントによるデジタルプレゼンテーション(パソコン発表)にてお願い致します。

発表データ及びパソコン持込受付場所

- ・各発表セッション開始の30分前までに『PC受付(東京コンファレンスセンター・品川5Fホワイエ)』にて受付および動作確認を行ってください。

持込データについて

- ・お持込み頂く発表データは、『**USBフラッシュメモリーまたはCD-Rのメディアお持込み**』もしくは『**ご自身のパソコンお持込み**』のいずれかをお願いします。
- ・**メディアをお持込みの方は、Windows PowerPoint2007、2010、2013、2016で作成されたデータのみと致します。**

※他のパワーポイントバージョンでご発表される先生は、パソコンのお持込みにご協力ください。

ご発表内容に動画、音声を使用される方、もしくは、Macintoshを使用される方は、必ずご自身のパソコンをお持込みください。

第35回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会 タイムスケジュール

【第1会場】 5階 大ホール

9:00	開会の辞
9:05	
	一般講演 I (45分) 《5演題》 (7分口演・2分質疑)
9:50	一般講演 II (55分) 《6演題》 (7分口演・2分質疑)
10:45	休憩 (カード登録) (15分)
11:00	専門医共通講習 (60分)
12:00	
	昼休憩 (カード登録) (15分)
12:15	ランチョンセミナー (40分)
12:55	
	昼休憩 (15分)
13:10	プレワークショップ (60分) 《基調講演+pre-WS5演題》 (8分口演・2分質疑)
14:10	
14:20	休憩 (10分)
	一般講演 III (55分) 《6演題》 (7分口演・2分質疑)
15:15	一般演題 IV (45分) 《5演題》 (7分口演・2分質疑)
16:00	休憩 (カード登録) (15分)
16:15	総会 (10分)
16:25	耳鼻咽喉科領域講習 (60分) (質疑含む)
17:25	
	閉会の辞
17:30	休憩 (カード登録) (15分)
17:45	

【第2会場】 4階 402N

14:20	
	一般講演 V (45分) 《5演題》 (7分口演・2分質疑)
15:05	休憩 (10分)
15:15	一般講演 VI (36分) 《4演題》 (7分口演・2分質疑)
15:50	休憩 (25分)
16:15	

情報交換会 17:45～ @ホワイエ

第35回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会

2019年10月26日(土) 東京コンファレンスセンター・品川

テーマ「漢方に触れる、すそ野を広げる—導入からエビデンスの創出へ—」

開会の辞 (第1会場)

堤 剛 (東京医科歯科大学)

9:00~9:05

一般講演Ⅰ (第1会場)

座長 齋藤 晶 (和光耳鼻咽喉科医院)

9:05~9:50

1. 半夏厚朴湯処方例における鉄代謝異常の検討

せんだい耳鼻咽喉科
内藺 明裕

2. 上咽頭炎に伴う消化器症状に対する東洋医学的治療

はぎの耳鼻咽喉科¹⁾、東海大学 東洋医学教室²⁾
萩野 仁志

3. 音声障害における漢方製剤の使用経験

秋田大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座
鈴木 真輔

4. 漢方薬と年齢についての考察(特に半夏厚朴湯と麦門冬湯に着目して)

国立病院機構 霞ヶ浦医療センター¹⁾、野木病院²⁾、筑波大学附属病院³⁾
○星野 朝文¹⁾³⁾、加藤 士郎²⁾³⁾

5. 声門閉鎖不全に対する漢方薬の効果の検討

富山大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科
○阿部 秀晴、中西 亮人、高倉 大匡、石田 正幸
將積 日出夫

一般講演Ⅱ (第1会場)

座長 竹内 万彦 (三重大学)

9:50~10:45

6. 副鼻腔真菌症(蓄膿症)に対する辛夷清肺湯の使用経験

いぬかい耳鼻科クリニック
犬飼 賢也

7. 当科における鼻副鼻腔炎の治療について

自衛隊福岡病院 耳鼻咽喉科
加藤 志保

8. 急性咽頭炎、扁桃炎における小柴胡湯加桔梗石膏の使用経験

なりた耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック
成田 慎一郎

9. 『柴葛解肌湯を再考する』～耳鼻咽喉科領域のAMR対策として～

今井耳鼻咽喉科疾患研究室¹⁾、徳島大学 耳鼻咽喉科²⁾
陣内 自治¹⁾²⁾、武田 憲昭²⁾

10. 急性乳様突起後の遷延する耳漏に対して漢方薬が有効であった症例

山陰労災病院 耳鼻咽喉科
○平 憲吉郎、門脇 敬一

11. 滲出性中耳炎に対する漢方治療(耳管機能)

なのはな耳鼻咽喉科
境 修平

休憩

10:45～11:00

専門医共通講習 (第1会場)

座長 ▶ 保富 宗城 (和歌山県立医科大学)

11:00～12:00

「感染症とAMR(薬剤耐性)対策—グラム染色と漢方の活用方法—」

まえだ耳鼻咽喉科クリニック
前田 稔彦

休憩

12:00～12:15

ランチョンセミナー (第1会場)

座長 ▶ 北原 糺 (奈良県立医科大学)

12:15～12:55

「当科味覚外来における漢方治療」

兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
任 智美

休憩

12:55~13:10

プレワークショップ (第1会場)

座長 池田 勝久 (順天堂大学)

小川 郁 (慶應義塾大学)

『基礎・臨床研究のフロンティア—エビデンスの創出へ—』

13:10~14:10

基調講演 座長 池田 勝久 (順天堂大学)

漢方薬エビデンス構築の現状と課題

慶應義塾大学医学部 耳鼻咽喉科

小川 郁

pre-WS1. 麻黄湯の血漿中代謝物への作用と血中移行成分に関する研究

高知大学医学部 外科学講座外科

北川 博之

pre-WS2. インフルエンザ発症抑制における漢方薬の作用メカニズム

一般社団法人 生物活性研究機構

団 克昭

pre-WS3. 黄芩成分 (Baicalin) が好酸球性副鼻腔炎の病態に与える影響の検討

福井大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

高林 哲司

pre-WS4. 当帰芍薬散が有する神経成長因子産生能に関する研究

金沢医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

○能田 拓也、山田 健太郎、張田 雅之、中村 有加里
石倉 友子、熊井 理美、志賀 英明、三輪 高喜

pre-WS5. アルサニル酸を用いたマウス内耳破壊

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科¹⁾

奈良県立医科大学 解剖学第二講座²⁾

大阪警察病院 耳鼻咽喉科³⁾ 大阪大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科⁴⁾

○伊藤妙子¹⁾、辰巳晃子²⁾、滝本泰光³⁾、今井貴夫⁴⁾
西村忠己¹⁾、森本千尋¹⁾、山中敏彰¹⁾、和中明生²⁾
北原 紘¹⁾

休憩

14:10~14:20

12. 自律神経機能測定 of 耳鼻咽喉科領域 of 漢方治療に対する有用性についての検討

大阪市立大学大学院 耳鼻咽喉病態学

阪本 浩一

13. 耳管開放症に対する漢方薬の效果

真生会富山病院 耳鼻咽喉科

○真鍋 恭弘、徳永 貴広

14. 耳鼻咽喉科領域における加味帰脾湯処方例に関する検討

金沢大学附属病院 漢方医学科¹⁾、小森耳鼻咽喉科医院²⁾

○白井 明子¹⁾²⁾、小森 貴²⁾、小川 恵子¹⁾

15. うつ・不安を伴う耳鳴に対する薬物治療における漢方薬の使い方の工夫

国立病院機構東京医療センター

和佐野 浩一郎

16. ラット耳鳴モデルを使用した漢方研究

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科¹⁾、

神戸市立工業高等専門学校 電子工学科²⁾、奈良県立医科大学 第一生理学³⁾

○北野 公一¹⁾、山下 哲範¹⁾、長谷 芳樹²⁾、岡安 唯¹⁾
齋藤 康彦³⁾、北原 紘¹⁾

17. 難聴患者の諸症状改善に寄与した漢方処方例

市立旭川病院 耳鼻咽喉科

佐藤 公輝

18. 耳鼻咽喉科における呉茱萸湯

東海大学医学部 耳鼻咽喉科¹⁾、東海大学医学部 漢方医学²⁾

○五島 史行¹⁾²⁾、寺邑 堯信¹⁾、齊藤 弘亮¹⁾、村上 知聡¹⁾
関根 基樹¹⁾、新井 信²⁾、大上 研二¹⁾、飯田 政弘¹⁾

19. 漢方薬の変更を余儀なくされたメニエール病の1症例

東京医科歯科大学 耳鼻咽喉科

○鈴木 康弘、堤 剛

20. メニエール病における漢方製剤の使用経験

射水市民病院 耳鼻咽喉科

山本 憲

21. イソソルビド早期離脱のための漢方薬活用術

いまなか耳鼻咽喉科

今中 政支

22. 肩こりによる血行動態性椎骨脳底動脈循環不全(肩こり関連めまい)に対する漢方治療

竹越耳鼻咽喉科¹⁾

独立行政法人地域医療機能推進機構 群馬中央病院 和漢診療科²⁾

国立病院機構 霞ヶ浦医療センター³⁾

○竹越 哲男¹⁾、小暮 敏明²⁾、星野 朝文³⁾

一般講演V (第2会場)

座長 小川 恵子 (金沢大学病院)

14:20~15:05

23. 抑肝散使用例における耳鼻精神科的検討

医療法人建悠会吉田病院 耳鼻咽喉科・精神科¹⁾

宮崎大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室²⁾

○清水 謙祐¹⁾²⁾、吉田 建世¹⁾、東野 哲也²⁾

24. 夜驚症に対する漢方治療の試み

名古屋市立大学病院 睡眠医療センター

○有馬 菜千枝、三原 丈直、佐藤 慎太郎、中山 明峰

25. 反復性耳下腺炎(間欠期)の漢方治療

済生会新潟病院 耳鼻咽喉科

花澤 秀行

26. 人工内耳埋込患者の皮弁腫脹や疼痛に対する漢方治療

とも耳鼻科クリニック¹⁾、札幌医科大学 耳鼻咽喉科²⁾、竹田眼科³⁾

○新谷 朋子¹⁾²⁾、高野 賢一²⁾、竹田 眞³⁾

27. 咬筋内血管腫に駆瘀血剤が奏効した1症例

福井大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科¹⁾

金沢大学附属病院 漢方医学科²⁾

○呉 明美¹⁾、高林 哲司¹⁾、小川 恵子²⁾、藤枝 重治¹⁾

28. 化学放射線治療中の頭頸部癌患者に対する半夏瀉心湯の使用経験

山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学¹⁾
山口大学医学部附属病院 看護部²⁾

- 竹本 洋介¹⁾、坂本 知美²⁾、堀 健志¹⁾、広瀬 敬信¹⁾
山下 裕司¹⁾

29. 頭頸部癌TPF療法における下痢に対する 半夏瀉心湯の有用性の検討 —第2報—

恵佑会札幌病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

- 渡邊 昭仁、谷口 雅信、木村 有貴

30. 頭頸部癌化学療法における消化管副作用に対する 半夏瀉心湯の有用性の検討

和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

- グンデウス メーメット、河野 正充、泥谷 匡祥
伊豫 巧朗、保富 宗城

31. 脳幹出血後、長期気管切開・臥床状態にあった 難治性肺出血～肺膿瘍に対して漢方治療が有効であり、 気管切開孔閉鎖、発声・経口摂取を回復できた1症例

東京女子医科大学附属八千代医療センター 耳鼻咽喉科・小児耳鼻咽喉科

- 山本 圭介、三枝 英人、門園 修、前田 恭世、岡田 愛弓
伊藤 裕之、山本 昌彦

休憩

16:00~16:15

総会 (第1会場)

16:15~16:25

耳鼻咽喉科領域講習 (第1会場)

座長 堤 剛 (東京医科歯科大学)

16:25~17:25

「顎・口腔領域と漢方」

九州歯科大学 生体機能学講座 老年障害者歯科学
柿木 保明

閉会の辞 (第1会場)

小川 郁 (慶應義塾大学)

17:25~17:30

情報交換会 (ホワイエ)

17:45~

日本耳鼻咽喉科漢方研究会世話人会 一覧

代表世話人	小川 郁 (慶應義塾大学)	世話人	三輪 高喜 (金沢医科大学)
			山下 拓 (北里大学)
世話人	池田 勝久 (順天堂大学)		山下 裕司 (山口大学)
	小川 恵子 (金沢大学病院)		吉崎 智一 (金沢大学)
	齋藤 晶 (和光耳鼻咽喉科医院)	顧問	市村 恵一 (石橋総合病院)
	塩谷 彰浩 (防衛医科大学校)		荻野 敏 (大阪大学)
	將積日出夫 (富山大学)		喜多村 健 (東京医科歯科大学)
	竹内 万彦 (三重大学)		田口喜一郎 (信州大学)
	武田 憲昭 (徳島大学)		内藤 健晴 (藤田医科大学)
	堤 剛 (東京医科歯科大学)		古川 閃 (金沢大学)
	中川 尚志 (九州大学)		渡辺 行雄 (富山大学)
	中田 誠一 (藤田医科大学ばんだね病院)		

(五十音順・敬称略)

会場案内図



電車でのアクセス

JR品川駅港南口(東口)より徒歩2分
羽田空港国内線ターミナル駅から京浜急行で最速14分
(エアポート快特利用)
成田空港から成田エクスプレスで直通70分

お車でのアクセス

首都高速1号羽田線芝浦ランプから約2km

東京コンファレンスセンター・品川

〒108-0075 東京都港区港南 1-9-36 アレア品川 3F-5F
TEL.03-6717-7000 FAX.03-6717-7001

「第35回 日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会」事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11
株式会社ツムラ 学術企画部内
TEL:03-6361-7187(直通) FAX:03-5574-6668

緊急連絡先

TEL:03-5418-7773 (10/25(金)17:00~10/26(土)9:00)
当日9:00以降は、直接会場にご連絡ください。